

[様式2]

杉並区立杉並和泉学園

令和6年度 バスケットボール部の活動方針・活動計画

令和6年4月1日

### 1 指導体制

顧問教諭等氏名			外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	豊田 晃弘	主幹教諭	大貫 宏次朗 (杉並区部活動活性化事業)	JBA 公認C級 コーチ	週3 程度
顧問	戸上 悠介	主任教諭			
顧問	大塚 陽菜	教諭			

### 2 部員数 7年生32名 8年生10名 9年生4名 合計46名

(令和6年4月末現在)

	男	女	合計
7年	18	14	32
8年	5	5	10
9年	1	3	4
合計	24	22	46

### 3 年間目標

(1) 学校の教育目標を受けた生徒像

- チームの一員であるという意識のもと、どのような状況でも前向きにチャレンジし続け、「3C」Create・Communicate・Challengeの精神を高める。
- 互いを認め、互いに励まし競い合うことを学び、バスケットボールを通して、仲間と共に活動する社会性を身につける。

### 4 活動方針

- (1) 生徒の自主性・自発性を大切に活動を行う。
- (2) 生徒間の暴力、教員の体罰等のないようにし、部員が毎日の部活動を待ち望む活動を行う。
- (3) 各教科等への学習意欲や責任感、連帯感の涵養等を目指した活動を行う。
- (4) 運動部活動において、生涯に渡り、心身の健康を保持・増進し、明るく豊かなスポーツライフを実現しようとする態度等を育む。

### 5 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、外部指導者、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

(2) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 6 活動計画

(1) 活動日：火・木・金

※練習・練習試合・大会参加等で、不定期で土曜日・日曜日もあり。

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:15 (夏季)

16:00～18:00 (冬季)

(3) 休養日：月曜日・水曜日・土曜日・日曜日

(ただし、試合等がある場合にはこの限りではない。)

(4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	杉並区春季大会
	5	練習 (実戦形式中心)
	6	杉並区夏季選手権大会
	7	練習 (基礎技術・基礎体力向上中心)
	8	夏季休業中 練習及び練習試合 (※研修大会が入る可能性あり)
2 学期	9	練習 (実践形式中心)
	10	杉並区新人大会
	11	練習 (基礎技術・基礎体力向上中心)
	12	冬季休業中 練習及び練習試合
3 学期	1	練習 (基礎技術・基礎体力向上中心)
	2	練習 (実戦形式中心)
	3	(※研修大会が入る可能性あり) 春季休業中 練習及び練習試合